

第1回東京大学果樹園跡地活用等検討委員会 会議要旨

| | | |
|------|-----|---|
| 開催日時 | | 平成24年11月9日（金）10時30分～11時55分 |
| 開催場所 | | 町民センター2階2Aクラブ室 |
| 出席者 | 委員 | 出席13名 村山邦夫委員、中村伸吾委員、宮治正志委員、川島孝之委員、宮戸健次委員、安部健治委員、簗島喜好委員、平吹幸子委員、明石敬史委員、石坂一夫委員、神保智子委員、高見利和委員、武井健一委員 |
| | その他 | 傍聴 4名 |
| | 町職員 | 町長、政策部長 |
| | 事務局 | 政策部企画財政課3名 |
| 会議次第 | | <ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 東京大学果樹園跡地活用等検討委員会設置要綱等について 3. 会長あいさつ 4. 委員の紹介および事務局の紹介 5. 正副会長の選任 6. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 経緯と現状について (2) 町民意見募集の結果について (3) 今年度の経過と予定について (4) その他 7. 閉会 |
| 配布資料 | | <ol style="list-style-type: none"> ① 次第 ② 資料1 『東京大学果樹園跡地活用等検討委員会設置要綱』 ③ 資料2 『東京大学果樹園跡地活用等検討委員会会議傍聴要領』 ④ 資料3 『東京大学農学部二宮果樹園跡地の利活用検討について』 ⑤ 資料4 『東京大学果樹園跡地利用 町民意見募集結果概要』 ⑥ 資料5 『東大果樹園跡地利活用に係るスケジュール』 |

■会議概要

1. 開会

2. 東京大学果樹園跡地活用等検討委員会設置要綱等について (事務局より答申案について説明)

3. 町長あいさつ

東大跡地は町内に残る最後の平坦な土地であり、その活用は二宮の将来を占うことになると思っている。振り返れば、吾妻山公園も何十年もかかってここまで人が来てくれる公園となった。東大跡地も、町の活性化の源になって欲しいと思う。いずれにしても、この町を占う大事な拠点になる場所なので、皆さんの自由な発想でまとめていただきたい。

4. 委員の紹介および事務局の紹介 (事務局より委員及び事務局の紹介)

5. 正副会長の選任

東京大学果樹園跡地活用等検討委員会設置要綱第7条の規定に基づき、委員の互選により、会長に宮戸健次氏、副会長に村山邦夫氏を選任。

(会長及び副会長より、就任の挨拶)

(ここで、進行は会長へ交代)

6. 議事

(1) 経緯と現状について

【質疑・意見など】(※◎は会長、○は委員、●は事務局の発言)

○今後、町に引き渡す際には建物や果樹はどうするのか。

●現状のまま、引き渡しとなる。

○土地も広く、また、歴史的な建物が残っているので早急に手を打たないと再生できない状態になる。町民も巻き込んで実践できる計画をつくるのが大切だと思う。将来的に活動するグループを育成していかなくてはいけないと思うので、その辺も踏まえて検討を進めたい。建物にどのくらい価値があるのか。もしかしたら、建築家として名のある方が造っているかもしれない。

◎本日の会議は、まだ情報が少ないので、委員の皆さんから更にこのような資料や情報が欲しいというものを共有していきたい。来年度から、町の予算で全てをやっていかなくてはいけない。応えられるところは応えていくが、全てが一辺にできるものではない。

●まずは暫定利用を検討いただき、その後、将来構想を考えていただきたい。この委員会で現地の様子を見ることも考えていきたい。

- ◎全員揃って、現地でディスカッションするもの良いかもしれない。
- 住宅にすることはできるのか。
- 活用方法によっては、変更も可能だと思う。周りは市街化区域に囲まれており、変更の手続きも可能性があると思う。
- 3点うかがいたい。まず東大果樹園が何故二宮にできたのか、また閉園した理由をうかがいたい。次に土壌の汚染状況について。場所と除染後の値をうかがいたい。最後に、町の予算について。今後跡地活用に向けて計画的に予算がつくのかうかがいたい。
- ◎果樹園は二宮に来る以前から歴史があるようだ。国立大学の所有地が活用されていないので売却をという話が以前あったかと思うが、それが東大にも影響したと聞いている。果樹園は二宮の他に、千葉市内にもあったものを西多摩に集約し合理化したために、閉園となった。予算については、毎年予算編成を行っており、暫定利用の予算をこれからどのように反映できるかというところである。
- 10年間というより、単年でという考え方になるのか。
- 基本的には単年になる。
- 広大な土地であり、その利用には道路整備が必要となるので、その予算をとってもらいたい。
- ◎道路については、将来利用を含めて検討していただきたい。
- 情報や条件を知ったうえで検討した方が良い。検討のステップが大切になるので、暫定利用を急ぐのではなく、将来構想を固めてから暫定利用に戻ってはどうか。
- ◎土地を購入する中でいろいろな条件がある。役場を含めて公共施設の全てが古くなってきている。情報をまとめていかななくてはいけないと考えている。その中で議論をお願いしたい。
- 急ぐことを優先するとまずいことがあるのではないか。
- ◎東大から町へ引き渡しが行なわれると、町の管理となる。草刈りを含めた管理が来年度から始まる。管理手法についてもこの場で議論いただけたらと思う。
- 土壌の件について、①地区で鉛が検出された。地下まで再度調査し、1.0m以下では検出されなかったため、1.5mまでの土を入れ替える。③地区で水銀が検出され、同様に1.5mまでの土の入れ替えを実施するので、安全は確保される。作業内容は、土をすくって安全な容器に入れて運び出す。掘った場所には安全な土を入れるということになる。
- 先ほど町長は自由な発想で考えて欲しいと言っていたが、都市計画上の制約を含めて考えるのか。それとも自由な発想として考えていいのか。
- ◎都市計画上の変更はできないと認識している。変更した場合には時間もかかってしまうため、ある程度の制約の中で検討いただきたい。
- 現状では制約があるので、できるものを整理し資料として用意する。

(2) 町民意見募集の結果について

【質疑・意見など】(※◎は会長、○は委員、●は事務局の発言)

- ◎町民からの意見なので、良く読んでインプットしていただきたい。そのうえでさらに考えていただきたいと思う。
- 年齢情報が入っていないので、次回教えていただきたい。
- 意見概要をテーマごとに分類してもらいたい。
- 次回用意します。
- 意見募集をもう一回やっても良いと思う。
- 今後検討していきます。
- 立地を見ても単一の目的で利用するという概念を持たなくても良いのではないかと思う。①から③地区を分けた利用があっても良いということを含めて検討していきたい。

(3) 今年度の経過と予定について

【質疑・意見など】

- ◎今日出た意見を整理して、資料を準備してもらいたい。また現地視察も考えていきたい。
- 今回の土地購入は町の財政にも大きな負担となっていると思う。過度な負担となるものではなく、人口増加に繋がるという視点も大事だと思う。平塚の花菜ガーデンも2年経つが苦戦している。
- 町民からの意見は公表するのか。
- 個人が特定されないように公表していく。
- 会議資料として公表するのか。
- 会議資料として公表する予定である。
- 暫定利用は予算をかけずに進めるのか。また、将来構想になった場合、暫定でつくったものを壊す可能性はあるのか。
- ◎希望として、暫定利用はあまり予算をかけずに進めたい。また、将来構想を進めるにあたり、暫定でつくったものを壊す可能性はある。

7. 閉会

以上